慣用句(初級)プリント1（ルビつき）

月　日　名前 _____

問1　練習のかいあって、ようやく司会も（　）についてきた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 壁
2. 机
3. 棚
4. 板

問2　クラス全員で（　）並みをそろえて行進する。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 口
2. 足
3. 目
4. 手

問3　「頭を抱える」の使い方として正しいものはどれですか？

1. 解決策が見つからず頭を抱える。
2. お腹がいっぱいになって頭を抱える。
3. 嬉しくてたまらず頭を抱える。
4. 髪の毛を整えようと頭を抱える。

問4　「顔に泥を塗る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 泥を塗って顔を隠して逃げた。
2. 公園で遊んでいたら顔に泥を塗った。
3. 悪いことをして家族の顔に泥を塗る。
4. 顔に泥を塗って日焼けを防ぐ。

問5　強敵を相手に（　）も足も出ない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 手
2. 口
3. 目
4. 耳

問6　「鼻が高い」の意味はどれですか？

1. においにとても敏感である
2. 自分の能力を過信して威張る
3. 顔の形が立派で美しい
4. 誇らしく思って自慢に感じる

問7　「目を丸くする」の意味はどれですか？

1. ねむくて目をこする
2. おどろいて目を大きく見開く
3. 悲しくて泣きはらす
4. じっと見つめて観察する

問8　「火を見るより明らか」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 火を見るより明らかだから、キャンプで火をたいた。
2. 火を見るより明らかになるまで、じっと火を待った。
3. 彼がうそをついていることは、火を見るより明らかだ。
4. 夜道で火を見るより明らかなくらい明るい。

問9　転校生と趣味の話をして（　）が合うと思った。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 気
2. 手
3. 目
4. 口

問10　町内の有名人で、彼は（　）が広い。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 目
2. 口
3. 顔
4. 耳

問11　彼は（　）が軽いので、大事な秘密は教えないほうがいい。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻
2. 口
3. 耳
4. 目

問12　「腕が上がる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 腕が上がらないほど、重いカバンを持った。
2. 重い荷物を持って、ゆっくりと腕が上がった。
3. 背伸びをして、高い棚へ腕が上がった。
4. たくさん練習したので、絵を描く腕が上がった。

問13　「目を疑う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 目が悪いので、黒板の文字を目を疑う。
2. 目を疑うと、視力がどんどん悪くなる。
3. 信じられない記録を見て、目を疑った。
4. 目を疑うように、強くこすりつけた。

問14　「腕が鳴る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 重い荷物を持ったら、ポキポキと腕が鳴った。
2. 腕が鳴るほど、大きな声で歌を歌った。
3. 腕が鳴るように、強く腕を振り回した。
4. 得意な料理をふるまう機会があり、腕が鳴る。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます